

## 魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 陸朗



第3008回 例会

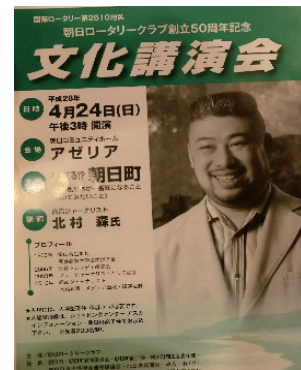
2016年 2月 25日

### 1、点鐘・握手

### 2、ロータリーソング「我等の生業」

### 3、ゲスト・ビジターの紹介

- 朝日RC「創立50周年記念」出席依頼に水島会長、佐渡幹事、他2名 来られ、4月24日(日)午後1時30分 式典  
午後3時より 記念文化講演  
午後5時より 祝宴 予定。  
多数の参加をお願いされる。



### 4、会長挨拶(羽田会長)



- 1890年2月25日、国産ビール(エビスビール)が発表されました。
- 1936年(昭和11年)二・二六事件。日本の歴史の変換点であった。そして満州事変に結びついていきました。
- 第一次世界大戦(1914~1918)、軍国主義、帝国主義、植民地主義と、第二次世界大戦に続いていった。
- 「政治で解決できないことの最悪の解決方法は戦争である」と言われますが、戦争にならないように、しっかりと政治をしてほしいものです。
- 2月1日 中川正昭先生の一周年忌が終わりました。  
奥様から「従六位 瑞宝双光章」の叙勲を頂きました。  
例会に一口召し上がって下さいと記念の品を預かってきました。

### 5、幹事報告(川岸幹事)



- ガバナー事務局より、会長エレクト研修、RC財団補助金申請等の案内が来ています。
- 朝日RCより創立50周年記念参加依頼が来ています。
- 3月例会案内  
3月4日 卓話 大村さん

3月11日 卓話 寺崎さん

3月18日 卓話 稲盛さん

3月25日 魚津西RC会長エレクト交換卓話です。

- 3月 SAA補助 広浜さん、武隈さんです。
- 国際大会(ソウル大会)参加者は現在1名です。
- 黒部市で開催されるIMについて、参加者5名、不参加者11名です。多くの参加を

お願いします。

- ・事務局の佐渡さん、長い間ありがとうございました。



#### 6、出席報告(青山出席副委員長)

- ・本日の出席 23名、欠席 7名、出席率 75.86%。
- ・3006回修正出席率は、清水さん、杉野さんがメイクアップされ、72.4%より79.3%になりました。



#### 7、ニコボックスの報告(坪野委員長)

- ・朝日RCより、創立50周年記念参加依頼について。
- ・清水さんより、「ミャンマー旅行で例会欠席しました」。
- ・事務局の佐渡さんより、「祖母の葬儀参列ありがとうございました」。

#### 8、委員会報告

- ・インターアクト委員会(寺田委員長)

3月1日、魚津工業高等学校の卒業式があります。

これまで生徒会長はじめ多くの生徒の協力を頂きましたので、卒業祝いの「祝電」をお届け致します。



- ・野沢次期ガバナー補佐より、

3月20日 黒部中央RCがホストクラブとして、IMが開催されます。本来、全会員出席するものです。次年度は3月19日魚津で開催されることもあり、15名以上の参加をお願いします。



#### 9、卓話 「地震について」 平崎さん



- ・2月5日 台湾の台南で地震があり、300人位亡くなりました。

- ・日本は、ユーラシア大陸プレート、太平洋プレート、北米プレート、フィリピン海溝からのプレートに囲まれています。ですから、地震が多い。

- ・日本の地震学会は五万人位います。大学教授、大学院生、設計事務所、官公庁、ゼネコンです。自分も一時入っていました。

- ・5~6年前、イタリアで地震学者が禁固刑にされました。

ある地方で群発地震が発生し、中央の審査会の学者や国土交通省の地震予知連絡会議のメンバーが「大地震が来るから用心しろ」といていた。しかし1年経っても来ないので、ある学者が「地震のことをそんなに心配しなくてもよいのではないですか、ワインでも飲んで楽しんで下さい」と3月31日いった。

その6日後に地震があり、300人位が亡くなり、20,000棟の建物が倒壊した。

その被害者、遺族がその学会に出席していた学者達を告訴した。

三年後、七人の地震学者に対して禁固六年の判決が下った。ショックを受けた。

- ・日本には観測ポイントは、4300カ所以上ありますが、地震は予知できません。

地震は地中で起こります。

- ・現在、駿河湾を中心とする東海地震、三重県を中心とする東南地震、四国の南海地震の三つの西日本大震災が発表されています。大きさや規模は東日本大震災以上で320,000人が亡くなるのではと心配されています。

- ・予告は「今から30年後までに起こす可能性は60%~89%の間で起こる。単独でなく、3つの地震が連動して起こるでしょう」と言われています。(2001年発表)

発表から15年経ちましたが、依然「今から30年後までに起こす可能性は60～89%です」と同じことを言っています。

- プレートは、日本に4つ、世界には12～13あります。それが各々せめぎ合いながら1年間に30,000個の地震(有感)があります。
- プレートによって起こる地震は、東日本大震災、十勝沖地震などです。陥没による地震(直下型)は、阪神淡路大震災、中越地震などです。陥没地震は被害が大きい。
- 日本には2つの断層帯があります。  
(1)糸魚川＝松本＝静岡(糸魚川・静岡構造線)  
(2)和歌山＝四国(中央断層帯) です。
- 魚津にもあります。  
朝日町＝入善＝黒部＝魚津＝滑川＝上市 の構造線があります。  
づれによる断層で、直下型は少ない。



(結論として)

- 「地震は予知することは出来ない。  
しかし、予知できないながらも西日本大震災を予知までしているのは、危険が近づいていることを認識すべきである。」
- 今、各地で耐震補強がやられています。建物が横に揺れる(S波)ものに対しては、補強できるが、縦に落ちるものは、基本的には出来ない。
- 「地震は近づいて来ている。十分に気を付けねばならない。」

[ あとがき ]

- 2週間に渡り、例会を欠席しました。その間、寺田祐子副委員長に広報誌をお願いしました。
- 「ビルマの豎琴」で有名になった「大東亜戦争の激戦国」ミャンマーを今回「縁」あって訪問することができました。  
その間、例会を欠席しましたことをお詫び致します。  
機会がありましたら、見聞きしたことを少しでもお伝えできればと思っています。



(昭和56年 首都ヤンゴン郊外にある、日本国政府が施行したビルマ平和記念碑 )

•ポールハリス語録ーその16 (2014年3月22日配信)

4か月半の旅行で、日本、中国、フィリピン、オーストラリア、ニュージーランドのロータリアンと出会い、アメリカのロータリアンは視野が広がり、心優しくなり、経験を積み人生が豊かになった、と感ずることができました。

これは、オリンポス山、富士山のように明確で厳然たる事実です。  
すべての国がすべての国を必要としていて、どの国もかけがいのない国である、という事実です。」 (旅行記、第2巻)